

< ライトアップテクニック >

パキオ(株) 写真参考

1. ライトアップテクニック (Lighting up)



光源を低い位置にセットし、木場へ光
を落とす。人工的な下からの光は種木
や洋風庭園(カステル)の木景を演出する
に効果的 (水中照明も同じ)

(用途) 脚灯の元、高木の元
造り下部、水中照明 etc..

2. ライトダウンテクニック (Lighting down)



光源を高い位置にセットし、下に向けて
光を落とすバーニッシュな手法。

(用途) 玄関灯、門灯、看板灯
庭園灯 etc..

3. グラズィング (Grazing)



レンガ積や凹凸のある石組み、木の幹
など表面の質感を強調する手法。
光源を対象物の隣にセットし、浅い
角度で光を当てる。

(用途)

神社や壁の足元、オブジェの足元
大木の真元 etc.....

4. シェドゥーイング (Shadowing)



樹木やオブジェの影を建物の壁面や坪
に映す手法。幻想的な雰囲気
を醸し出す。

(用途)

神社と建物壁面との空間
夏休みの空間

5. アンライティング (Moonlighting)



月明かりに照らされている雰囲気をつくり出す。昼白色の蛍光灯ランプ又は水銀蛍光灯ランプを使用すると樹木に反射することで、晴天の満月の月光を再現できる。

(用途) 高木の足元 植込みの中

6. セーフティライティング (Safety lighting)



階段や通路など安全で快適に移動ができるよう光の量を調節して均一にライティングする方法
明暗の強いコントラストや不安感を与えるようなまぶしさはかえって景観が発生し、転倒の原因になる。

(用途)

階段や歩道の足元
庭の通路